

報告シート

事業名

SDGs映画鑑賞会～あなたのミライのために～

実施団体名

NPO 法人フィール・ザ・ワールド

事業の目的

2015年国連が全会一致で採択した「世界を変容する」ための持続可能な開発目標＝SDGsをテーマとした映画の上映会を北名古屋市市民対象に開催し、住民の理解を深めるとともに日常生活につながる各個人の生活を見直すきっかけを作る。

事業の概略（いつ、どこで、誰のために、何を どのように行ったか簡潔に）

SDGsのそれぞれのゴールを意識した映画タイトルを6つ選択し、市民向けに名古屋芸術大学アートスクエアで上映した。

第1回 7月25日（日）10：00－11：40

「プラスチックの海」

ワークショップ：麻ひもでエコたわしを作しましょう

第2回8月1日（日）14：00－15：00

「happy -しあわせを探すあなたへ」

ワークショップ：しあわせってなんだっけ？

第3回8月12日（日）14：00－15：40

「バベルの学校」

ワークショップ：多様性ってなんだ？

第4回9月5日（日）14：00－14：40

「タシちゃんと僧侶」

ワークショップ：ご住職と交流会（感染拡大防止のため中止）

第4回10月24日（日）14：00－15：35

「もったいないキッチン」

ワークショップ：「モッタイナイ」を感じる時

第5回11月14日（日）14：00－15：30

「ハーフ」

ワークショップ：ハーフであるということ・日本人であるということ

第6回令和4年1月23日（日）14：00－15：50

「ビューティフルアイランズ」

ワークショップ：地球温暖化で起こっていること

総合計 103名参加していただいた。

事業の効果・成果（事業をやってよかったこと）

1. オンライン上映会を検討できたこと

開催期間中には思いがけず蔓延防止等重点措置や緊急事態宣言が何度もあり、蜜を避ける意味でリアル上映は大変不利になってしまった。そのため、オンラインでの映画鑑賞会に切り替えることを事業期間の後半で検討せざるを得なくなった。真剣に検討したことで団体にノ

ウハウが蓄積された。ビデオ会議ツールは、ZOOM、Google Meet、T e a m s の3種類を試すことができた。

2. SNS を活用した広報活動をできたこと

経費削減のため、紙媒体でない広報の仕方についても、団体ホームページやフェイスブックだけでなく、ライン公式アカウントで拡散したりする方法を学んだ。

3. 参加者には「SDGs の概念」を体験的に理解していただくことができた。「地球規模で考え、地域で自分にできることをする」ことが腹落ちしたようだった。記事を読むより、ニュースを見るより、映画を介したことでこちらの奥深いところにメッセージが届いたようだった。

4. 波及効果として

当団体がSDGs について学べる機会を創設していることを広く知っていただくことができた。北名古屋市立白木小学校4年生、名古屋市立白沢小学校5年生、白沢小学校現職教員、名古屋市立玉川小学校現職教員の皆さんに2030SDGs カードゲームを体験してもらい、SDGs の全体像を伝えることができた。また、徳円寺さんでは夏休みの寺子屋でSDGs かるたを使って約20人の子どもたちにSDGs の大枠を伝えることができた。

事業を実施しての問題点（事業をやってうまくいかなかったこと）

参加者を増やすことが難しかった。

事業の課題・今後の展望（改善すべきこと、これからやりたいこと）

第一に、「もっと行政内で機運を高められたら・・・」というのが率直な感想である。市役所の業務すべてがSDGs の17のゴールにすべて関係しているからである。現在、環境課が市の広報で継続的かつ具体的にごみ減量対策に取り組み、告知に努めていることは非常に効果的だと感じている。他の課においても、まず、すでに当市が取り組んでいるさまざまな活動について、洗い出しをし、より深く広く継続的に続けていけるような仕組みづくりに取りかかるべきだと考える。SDGs のロゴを市役所の各担当に掲示するなどし、地域を挙げて取り組みの姿勢を作り、その機運を高めるような工夫をもっとしたほうが良いと考える。地域住民と行政が一緒になる大きなチャンスとなるにちがいない。

総務課へ提出してください。

E-mail : katudo@city.kitanagoya.lg.jp